

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club
2013-2014

会長 田中 雅承 副会長 原田 哲
幹事 樋貝 浩久 副幹事 田中 雅貴
会計 田中 直行 会報 原田 哲

事務所
〒409-3812 山梨県中央市乙黒 158-2
(山梨ビジネスパーク (株)カルク内)
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

ロータリーを实践し



みんなに豊かな人生を

2013～2014 RI会長 ロンD.バートン
第2620地区ガバナー 志田 洪顯
例会日・毎週金曜日 12:30～13:30
例会場・(株)カルク (055-273-5344)

Weekly Report

2013年 11月 15日 第1607回例会

本日のプログラム フリートーク

会長挨拶

先輩ロータリアンから授かった 「四つのテストの抱擁力」 会長 田中 雅承

本日は第2620地区高野孫左エ門直前ガバナーをお迎えする予定でしたが、親近者にご不幸があり、そのため延期と成りました。

当クラブへの訪問日は、後日連絡を頂く予定ですので、お知らせ致します。

本来ですと10月11日(金)に当クラブへお出でいただく予定でしたが、前より「職場訪問」の予定があり日延べをお願い致しました経緯がありますので、宜しくお願い致します。

最近、私は学生の頃から剣道と軟式野球を部活や社会人になっても楽しんでいました。

しかし、45歳で起業してからはスポーツなど縁切りの状態で関心も薄れ、会社経営の波に古今奮闘し、気がついたら自分の体に病と気力の減退が残っただけの様に思えるのです。

起業したばかりの頃、私は心配しながらロータリーに入会をし、年齢を重ねる事に良き友達が大量出来て信頼が得られる様に成り

「絵画」を「茶道」「音楽」と趣味として習ってはどうかと誘って頂く機会が増えたのも事実ですが、その余裕さえ考えられなかった事もまた事実でした。

ロータリアンとしての活動は先輩の指示に従って何とか仕事の合間にと考え、ついてきました、その先輩ロータリアンが天国へひとり召され、ふたり召されと居なくなるにつれ私は自分では分からなかった「四つのテストの抱擁力」と言う財産をくださったロータリアンの方が大勢おり、現在も私を親友としてお付き合いをさせて頂いているロータリアンの方も大勢おります。

起業と同時のロータリアンとしての格闘から抜け出せる日々を探りながら、先輩ロータリアンの壮大な「四つのテストの抱擁力」の精神をお裾分けする事が出来ればと思う所です。

先ほども申しあげました様にスポーツが出来なくなり、最近では体力の衰えからかテレビでの「野球」観戦や「剣道」の試合中継を楽しんでいますが、「ヴァンフォーレ甲府」のJ1残留の期待にも応援をしている所です。

前回の大会戦で2-1勝利し、ジュビロ磐田が負けたのでJ1残留に期待がふくらんでいて、「ヴァンフォーレ甲府」残り3試合頑張れ・・・。

ニコニコBOX

・雨ですね。

竹野 満

幹事報告

幹事 樋貝 浩久

1. 本日は第2620地区高野孫左エ門直前ガバナーをお迎えする予定でしたが親近者にご不幸があり、延期になりましたのでお知らせ致します。
2. 前回の例会後「第25回ふるさとを描く子ども絵画展」の額入れ作業をご苦労様でした。
表彰式に向けての作業がありますが、宜しくお願い致します。
3. 第2620地区志田ガバナー事務所より「2013年度ロータリー友情交換プログラム募集のご案内」の書面が届いておりますので回覧致します。
尚、関係委員長は後日打合せを致しますので、宜しくお願い致します。
4. ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやまNo.164」が届いておりますので回覧致します。
5. 例会変更のお知らせ
なし

前回の例会記録

第1607回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	9名	2名	81%	3名	100%

届出欠席者 原田 哲君 石原 満彦君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 田中 雅貴君 石原 満彦君
原田 哲君

ビジター なし

備考 なし

会員卓話

「クラウドとは」(2)

田中 雅貴

サービス提供会社が攻撃され情報漏えいしたり、インターネットに接続できず必要なデータを取り寄せできなかったり、必要なサービスが受けられなかったりと様々なリスクが発生する可能性があります。実際にサービス提供会社のミスによりデータが消えてしまった事故も起きています。

「クラウド」は使うべきか？

スマートフォンなど既にクラウドサービスを使わなくてはならないものもあり、使う側の選択権がないものもあります。

使うか使わないかはサービスの内容、価格、利便性とリスク、様々な判断材料から判断していくしかないのが実情です。

ただ流行りだから、安いから、タダだからという理由で選ばないようにしてください。また、この判断は、個人利用ではなく業務で利用する場合、さらにシビアな判断を下す必要があります。

色々リスクのお話をしましたが、クラウドサービスはきちんと使えば仕事にも生かせる有用なサービスです。ぜひ、体験してみることをお勧めします。

(終わり)

次のプログラム 11月29日(金)

新会員歓迎夜間例会

- ・ 点鐘 午後6時30分
- ・ 新寿し